



平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月9日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 南日本銀行
コード番号 8554 URL <http://nangin.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長
定時株主総会開催予定日 平成30年6月28日
有価証券報告書提出予定日 平成30年6月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 森 俊英
(氏名) 市坪 功治
TEL 099-226-1111
配当支払開始予定日 平成30年6月29日
特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1未満は切捨て)

1. 平成30年3月期の連結業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|--------|--------|------|-------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期 | 17,865 | △7.3 | 2,242 | △23.8 | 820 | △57.6 |
| 29年3月期 | 19,283 | △4.5 | 2,945 | △29.1 | 1,937 | △12.6 |

(注) 包括利益 30年3月期 722百万円 (△52.4%) 29年3月期 1,518百万円 (248.9%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 経常収益経常利益率 |
|--------|------------|-------------------|------------|----------|-----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 30年3月期 | 79.96 | 45.72 | 1.8 | 0.2 | 12.5 |
| 29年3月期 | 217.70 | 111.20 | 4.5 | 0.3 | 15.2 |

(参考) 持分法投資損益 30年3月期 0百万円 29年3月期 0百万円

(注) 平成29年10月1日付で普通株式及びA種優先株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しましたが、前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期 | 797,276 | 43,287 | 5.4 | 3,492.68 |
| 29年3月期 | 781,807 | 43,151 | 5.5 | 3,473.79 |

(参考) 自己資本 30年3月期 43,287百万円 29年3月期 43,151百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注2) 平成29年10月1日付で普通株式及びA種優先株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しましたが、前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 30年3月期 | 5,677 | 4,600 | △2,590 | 97,314 |
| 29年3月期 | 1,643 | 13,440 | △603 | 89,625 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|-----------|----------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 | 402 | 22.9 | 1.4 |
| 30年3月期 | — | 0.00 | — | 50.00 | 50.00 | 402 | 62.5 | 1.4 |
| 31年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 50.00 | 50.00 | | 55.7 | |

(注1) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

(注2) 平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しました。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-------|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 700 | △57.5 | 400 | △64.2 | 38.62 |
| 通期 | 1,400 | △37.5 | 900 | 9.7 | 89.72 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

| | 30年3月期 | 8,096,430 株 | 29年3月期 | 8,096,430 株 |
|---------------------|--------|-------------|--------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期 | 47,860 株 | 29年3月期 | 45,623 株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年3月期 | 8,049,771 株 | 29年3月期 | 8,051,258 株 |
| ③ 期中平均株式数 | | | | |

(注)平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しましたが、前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

(参考)個別業績の概要

1. 平成30年3月期の個別業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期 | 16,990 | △7.7 | 2,252 | △23.0 | 830 | △56.9 |
| 29年3月期 | 18,425 | △3.4 | 2,927 | △28.6 | 1,930 | △11.5 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|--------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期 | 81.21 | 46.28 |
| 29年3月期 | 216.83 | 110.80 |

(注)平成29年10月1日付で普通株式及びA種優先株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しましたが、前事業年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期 | 794,195 | 43,323 | 5.4 | 3,497.15 |
| 29年3月期 | 779,140 | 43,600 | 5.5 | 3,529.50 |

(参考) 自己資本 30年3月期 43,323百万円 29年3月期 43,600百万円

(注1)「自己資本比率」は、「期末純資産の部合計(期末新株予約権)を期末資産の部合計で算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注2)平成29年10月1日付で普通株式及びA種優先株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しましたが、前事業年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 平成31年3月期の個別業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 700 | △56.5 | 400 | △63.3 | 38.62 |
| 通期 | 1,400 | △37.8 | 900 | 8.4 | 89.72 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

| | 年間配当金 | | | | | | 配当金総額 (合計) | | | | |
|------------|--------|---|--------|----|--------|---|---------------|----|-----|----|-----|
| | 第1四半期末 | | 第2四半期末 | | 第3四半期末 | | | | 期 末 | | 合 計 |
| (A種優先株式) | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 百万円 |
| 29年3月期 | — | | 0 | 00 | — | | 6 | 17 | 6 | 17 | 185 |
| 30年3月期 | — | | 0 | 00 | — | | 58 | 90 | 58 | 90 | 176 |
| 31年3月期(予想) | — | | 0 | 00 | — | | 59 | 30 | 59 | 30 | 177 |

(注) 平成29年10月1日付でA種優先株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しました。

【添付資料】

目 次

| | |
|------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 2 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (会計方針の変更) | 12 |
| (会計上の見積りの変更) | 12 |
| (セグメント情報) | 12 |
| (有価証券関係) | 12 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 15 |
| 4. 個別財務諸表 | |
| (1) 貸借対照表 | 16 |
| (2) 損益計算書 | 19 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 21 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

わが国経済は、輸出や生産の持ち直しに伴う企業収益の堅調な推移を背景として、雇用や所得環境が改善し、個人消費や民間企業設備投資など国内需要も持ち直すなど好循環が進展する中、緩やかな回復基調が続きました。

一方、県内経済におきましては、生産活動や個人消費が底堅く推移し、LCCソウル線など国際定期便の拡充や大河ドラマ放映効果等によって観光関連が堅調さを増す中、全体としては緩やかな回復が続いているものの、先行きについては一部不透明な部分もあります。

このような環境のもと、私ども南日本銀行グループは、「WIN-WINネット業務（新販路開拓コンサルティング）」を「本業」と位置付け、地域の皆様のご期待にお応えできるよう組織的・継続的に取り組んでまいりました。

平成29年度より第四次経営強化計画をスタートさせており、真の顧客本位の業務運営を目指して「WIN-WINネット業務」を更に質の高いものとし、本業支援や事業再生支援、創業・新事業支援等に積極的に取り組むことで、お取引先とのリレーションを強めるとともに、地域経済活性化に貢献してまいります。

以上のような経済情勢のもと、当連結会計年度の業績は以下のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券売却益や貸出金利息及び金融商品販売手数料の減少等により、前連結会計年度に比べ14億18百万円減少し、178億65百万円となりました。

また、経常費用は、与信関係費用の減少等により、前連結会計年度に比べ7億15百万円減少し、156億23百万円となりました。

この結果、経常利益は、前連結会計年度に比べ7億3百万円減少し、22億42百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に比べ11億17百万円減少し、8億20百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

[主要勘定の状況]

預金は、前連結会計年度末に比べ173億円増加し、7,422億円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末に比べ2億円増加し、5,657億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末に比べ61億円減少し、855億円となりました。

[自己資本比率（国内基準）]

連結自己資本比率は、8.32%となり、前年同期比0.23ポイント低下しました。

単体自己資本比率は、8.41%となり、前年同期比0.28ポイント低下しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加等により56億77百万円のプラスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却と償還等により46億円のプラスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付社債の償還と配当金の支払等により25億90百万円のマイナスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度の残高は、前連結会計年度に比べ76億88百万円増加し、973億14百万円となりました。

(4) 今後の見通し

通期の連結業績予想につきましては、連結ベースで経常利益14億円、親会社株主に帰属する当期純利益9億円を見込んでおります。

業績予想の前提となる市場金利等は、平成30年3月末の水準をもとに予想しております。また、与信関連費用は通期で13億円を予想しております。

なお、上記の予想は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループの業務は日本国内に限定されており、当面は日本基準を採用することとしております。

なお、I F R S (国際財務報告基準) の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当連結会計年度 (平成30年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 111,237 | 128,178 |
| 商品有価証券 | 51 | 45 |
| 金銭の信託 | 432 | 432 |
| 有価証券 | 91,711 | 85,578 |
| 貸出金 | 565,537 | 565,755 |
| 外国為替 | 306 | 919 |
| リース債権及びリース投資資産 | 1,877 | 2,133 |
| その他資産 | 4,063 | 7,853 |
| 有形固定資産 | 12,807 | 12,846 |
| 建物 | 2,579 | 2,608 |
| 土地 | 8,973 | 9,014 |
| リース資産 | 1 | 0 |
| 建設仮勘定 | 64 | - |
| その他の有形固定資産 | 1,188 | 1,223 |
| 無形固定資産 | 509 | 1,048 |
| ソフトウェア | 406 | 423 |
| その他の無形固定資産 | 102 | 625 |
| 繰延税金資産 | 2,078 | 1,600 |
| 支払承諾見返 | 3,614 | 3,691 |
| 貸倒引当金 | △12,400 | △12,807 |
| 投資損失引当金 | △20 | - |
| 資産の部合計 | 781,807 | 797,276 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 724,886 | 742,229 |
| 借入金 | 0 | - |
| 社債 | 2,000 | - |
| その他負債 | 4,563 | 5,366 |
| 退職給付に係る負債 | 1,342 | 496 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 309 | 340 |
| 偶発損失引当金 | 587 | 526 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 1,353 | 1,338 |
| 支払承諾 | 3,614 | 3,691 |
| 負債の部合計 | 738,655 | 753,988 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当連結会計年度 (平成30年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 16,601 | 16,601 |
| 資本剰余金 | 8,873 | 8,873 |
| 利益剰余金 | 12,358 | 12,610 |
| 自己株式 | △147 | △151 |
| 株主資本合計 | 37,685 | 37,934 |
| その他有価証券評価差額金 | 3,285 | 2,765 |
| 土地再評価差額金 | 2,812 | 2,797 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △631 | △209 |
| その他の包括利益累計額合計 | 5,466 | 5,353 |
| 純資産の部合計 | 43,151 | 43,287 |
| 負債及び純資産の部合計 | 781,807 | 797,276 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 経常収益 | 19,283 | 17,865 |
| 資金運用収益 | 15,400 | 14,999 |
| 貸出金利息 | 13,206 | 12,885 |
| 有価証券利息配当金 | 1,298 | 1,201 |
| コールローン利息及び買入手形利息 | — | 0 |
| 預け金利息 | 59 | 58 |
| その他の受入利息 | 835 | 854 |
| 役務取引等収益 | 1,900 | 1,654 |
| その他業務収益 | 1,252 | 249 |
| その他経常収益 | 731 | 962 |
| 償却債権取立益 | 1 | 1 |
| 金銭の信託運用益 | — | 20 |
| その他の経常収益 | 730 | 940 |
| 経常費用 | 16,338 | 15,623 |
| 資金調達費用 | 637 | 505 |
| 預金利息 | 547 | 481 |
| コールマネー利息及び売渡手形利息 | — | 0 |
| 借入金利息 | 0 | 0 |
| 社債利息 | 67 | 1 |
| その他の支払利息 | 22 | 21 |
| 役務取引等費用 | 2,384 | 2,384 |
| その他業務費用 | 216 | 213 |
| 営業経費 | 10,925 | 11,145 |
| その他経常費用 | 2,173 | 1,374 |
| 貸倒引当金繰入額 | 1,494 | 922 |
| 金銭の信託運用損 | 24 | — |
| その他の経常費用 | 654 | 451 |
| 経常利益 | 2,945 | 2,242 |
| 特別利益 | 0 | 0 |
| 固定資産処分益 | 0 | 0 |
| 特別損失 | 28 | 34 |
| 固定資産処分損 | 28 | 20 |
| 減損損失 | — | 14 |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,917 | 2,207 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 808 | 867 |
| 法人税等調整額 | 171 | 519 |
| 法人税等合計 | 979 | 1,387 |
| 当期純利益 | 1,937 | 820 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,937 | 820 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 1,937 | 820 |
| その他の包括利益 | △419 | △97 |
| その他有価証券評価差額金 | △758 | △520 |
| 土地再評価差額金 | — | — |
| 退職給付に係る調整額 | 338 | 422 |
| 包括利益 | 1,518 | 722 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 1,518 | 722 |
| 非支配株主に係る包括利益 | — | — |

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

（単位：百万円）

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 16,601 | 8,873 | 11,023 | △146 | 36,351 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △602 | | △602 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 1,937 | | 1,937 |
| 自己株式の取得 | | | | △1 | △1 |
| 自己株式の処分 | | △0 | | 0 | 0 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | △0 | 1,335 | △1 | 1,333 |
| 当期末残高 | 16,601 | 8,873 | 12,358 | △147 | 37,685 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|--------------|---------------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 土地再評価差額金 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 4,044 | 2,812 | △970 | 5,886 | 42,237 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △602 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 1,937 |
| 自己株式の取得 | | | | | △1 |
| 自己株式の処分 | | | | | 0 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △758 | — | 338 | △419 | △419 |
| 当期変動額合計 | △758 | — | 338 | △419 | 914 |
| 当期末残高 | 3,285 | 2,812 | △631 | 5,466 | 43,151 |

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 16,601 | 8,873 | 12,358 | △147 | 37,685 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △587 | | △587 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 820 | | 820 |
| 自己株式の取得 | | | | △3 | △3 |
| 自己株式の処分 | | △0 | | 0 | 0 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | 19 | | 19 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | △0 | 252 | △3 | 248 |
| 当期末残高 | 16,601 | 8,873 | 12,610 | △151 | 37,934 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|--------------|---------------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 土地再評価差額金 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 3,285 | 2,812 | △631 | 5,466 | 43,151 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △587 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 820 |
| 自己株式の取得 | | | | | △3 |
| 自己株式の処分 | | | | | 0 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | | 19 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △520 | △15 | 422 | △112 | △112 |
| 当期変動額合計 | △520 | △15 | 422 | △112 | 135 |
| 当期末残高 | 2,765 | 2,797 | △209 | 5,353 | 43,287 |

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日） | 当連結会計年度 （自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日） |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,917 | 2,207 |
| 減価償却費 | 1,136 | 1,258 |
| 減損損失 | — | 14 |
| 持分法による投資損益（△は益） | △0 | △0 |
| 貸倒引当金の増減（△） | 653 | 406 |
| 投資損失引当金の増減額（△は減少） | 3 | △20 |
| 退職給付に係る負債の増減額（△は減少） | △241 | △239 |
| 睡眠預金払戻損失引当金の増減（△） | △25 | 31 |
| 偶発損失引当金の増減（△） | 67 | △60 |
| 資金運用収益 | △15,400 | △14,999 |
| 資金調達費用 | 637 | 505 |
| 有価証券関係損益（△） | △1,161 | △493 |
| 金銭の信託の運用損益（△は運用益） | 24 | 20 |
| 為替差損益（△は益） | △0 | △0 |
| 固定資産処分損益（△は益） | 27 | 20 |
| 貸出金の純増（△）減 | 7,183 | △218 |
| 預金の純増減（△） | 8,803 | 17,343 |
| 借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△） | △0 | △0 |
| 預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減 | △15,840 | △9,252 |
| 外国為替（資産）の純増（△）減 | 209 | △612 |
| リース債権及びリース投資資産の純増（△）減 | △191 | △255 |
| 資金運用による収入 | 15,400 | 15,001 |
| 資金調達による支出 | △504 | △628 |
| その他 | △1,301 | △3,424 |
| 小計 | 2,395 | 6,602 |
| 法人税等の支払額 | △752 | △924 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,643 | 5,677 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日） | 当連結会計年度 （自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日） |
|---------------------------|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | △19,349 | △20,181 |
| 有価証券の売却による収入 | 12,634 | 11,645 |
| 有価証券の償還による収入 | 20,931 | 14,376 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △662 | △541 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 49 | 27 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △161 | △726 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 13,440 | 4,600 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 劣後特約付社債及び新株予約権付社債の償還による支出 | - | △2,000 |
| 配当金の支払額 | △602 | △587 |
| 自己株式の取得による支出 | △1 | △3 |
| 自己株式の売却による収入 | 0 | 0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △603 | △2,590 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 0 | 0 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 14,481 | 7,688 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 75,144 | 89,625 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 89,625 | 97,314 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当ありません。

(会計方針の変更)

該当ありません。

(会計上の見積りの変更)

該当ありません。

(セグメント情報)

当行グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当行グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはリース業務が含まれております。

(有価証券関係)

連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「商品有価証券」を含めて記載しております。

① 売買目的有価証券（平成30年3月31日）

| | 当連結会計年度の損益に含まれた評価差額 (百万円) |
|----------------------|------------------------------|
| 売買目的有価証券 (商品有価証券) | △0 |

② 満期保有目的の債券（平成30年3月31日）

| | 種類 | 連結貸借対照表計 上額 (百万円) | 時価 (百万円) | 差額 (百万円) |
|------------------------------|----|----------------------|-------------|-------------|
| 時価が連結貸借対照 表計上額を超えるも の | 社債 | 166 | 167 | 0 |
| | 小計 | 166 | 167 | 0 |
| 時価が連結貸借対照 表計上額を超えない もの | 社債 | 618 | 606 | △ 11 |
| | 小計 | 618 | 606 | △ 11 |
| 合計 | | 784 | 774 | △ 10 |

③ その他有価証券（平成30年3月31日）

| | 種類 | 連結貸借対照表計上額（百万円） | 取得原価（百万円） | 差額（百万円） |
|------------------------|-----|-----------------|-----------|---------|
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの | 株式 | 6,001 | 4,129 | 1,872 |
| | 債券 | 56,962 | 55,545 | 1,416 |
| | 国債 | 33,481 | 32,506 | 975 |
| | 地方債 | 12,248 | 11,995 | 252 |
| | 社債 | 11,232 | 11,043 | 188 |
| | その他 | 5,901 | 4,817 | 1,084 |
| | 小計 | 68,865 | 64,492 | 4,372 |
| 連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの | 株式 | 1,339 | 1,462 | △ 123 |
| | 債券 | 3,588 | 3,599 | △ 11 |
| | 地方債 | 1,591 | 1,600 | △ 8 |
| | 社債 | 1,996 | 1,999 | △ 3 |
| | その他 | 9,958 | 10,453 | △ 494 |
| | 小計 | 14,886 | 15,515 | △ 629 |
| 合計 | | 83,751 | 80,008 | 3,743 |

④ 当連結会計年度中に売却した満期保有目的の債券（自平成29年4月1日至平成30年3月31日）
該当ありません。

⑤ 当連結会計年度中に売却したその他有価証券（自平成29年4月1日至平成30年3月31日）

| 種類 | 売却額（百万円） | 売却益の合計額（百万円） | 売却損の合計額（百万円） |
|-----|----------|--------------|--------------|
| 株式 | 4,569 | 582 | 57 |
| 債券 | 1,977 | 37 | 33 |
| 国債 | 1,977 | 37 | 33 |
| その他 | 5,097 | 214 | 157 |
| 合計 | 11,645 | 834 | 249 |

⑥ 保有目的を変更した有価証券（自平成29年4月1日至平成30年3月31日）
該当ありません。

⑦ 減損処理を行った有価証券

売買目的有価証券以外の有価証券(時価を把握することが極めて困難なものを除く)のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって連結貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当該連結会計年度の損失として処理(以下「減損処理」という。)しております。

当連結会計年度における減損処理額は、株式48百万円であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は、以下のとおりであります。

- ① 時価の下落率が50%以上の場合。
- ② 時価の下落率が30%以上50%未満の場合、下記イ～ハの何れかに該当する場合は回復可能性があると認められないと判断し、減損処理を行う。
 - イ. 株式の時価が過去2年間にわたり、30%以上下落した状態にある場合。
 - ロ. 株式の発行会社が債務超過の状態にある場合。
 - ハ. 株式の発行会社が2期連続で損失を計上しており、翌期も連続して損失を計上すると予想される場合。
- ③ 時価の下落率が30%未満の場合には、著しく下落には該当せず、減損処理は行わない。

（1株当たり情報）

| | | 前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日) | 当連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日) |
|---------------------|---|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 円 | 3,473.79 | 3,492.68 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 円 | 217.70 | 79.96 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | 円 | 111.20 | 45.72 |

（注）1. 平成29年10月1日付で普通株式及びA種優先株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しましたが、前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

| | | 前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日) | 当連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日) |
|---|-----|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 百万円 | 1,937 | 820 |
| 普通株主に帰属しない金額 | 百万円 | 185 | 176 |
| うち定時株主総会決議による 優先配当額 | 百万円 | 185 | 176 |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益 | 百万円 | 1,752 | 643 |
| 普通株式の期中平均株式数 | 千株 | 8,051 | 8,049 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 調整額 | 百万円 | 185 | 176 |
| うち優先株式に係る金額 | 百万円 | 185 | 176 |
| 普通株式増加数 | 千株 | 9,375 | 9,894 |
| うち優先株式 | 千株 | 9,375 | 9,894 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要 | | — | — |

（重要な後発事象）

該当ありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成29年3月31日) | 当事業年度 (平成30年3月31日) |
|-------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 111,237 | 128,178 |
| 現金 | 12,255 | 12,213 |
| 預け金 | 98,982 | 115,965 |
| 商品有価証券 | 51 | 45 |
| 商品国債 | 51 | 45 |
| 金銭の信託 | 432 | 432 |
| 有価証券 | 91,721 | 85,586 |
| 国債 | 41,650 | 33,481 |
| 地方債 | 10,841 | 13,840 |
| 社債 | 14,132 | 14,013 |
| 株式 | 8,220 | 8,342 |
| その他の証券 | 16,876 | 15,909 |
| 貸出金 | 566,215 | 566,299 |
| 割引手形 | 2,830 | 3,197 |
| 手形貸付 | 23,472 | 23,941 |
| 証書貸付 | 498,019 | 492,336 |
| 当座貸越 | 41,892 | 46,824 |
| 外国為替 | 306 | 919 |
| 外国他店預け | 294 | 907 |
| 取立外国為替 | 12 | 12 |
| その他資産 | 2,648 | 6,289 |
| 未決済為替貸 | 110 | 159 |
| 未収収益 | 499 | 484 |
| 金融派生商品 | 0 | 3 |
| その他の資産 | 2,038 | 5,641 |
| 有形固定資産 | 12,732 | 12,765 |
| 建物 | 2,579 | 2,608 |
| 土地 | 8,973 | 9,014 |
| リース資産 | 13 | 9 |
| 建設仮勘定 | 64 | - |
| その他の有形固定資産 | 1,102 | 1,133 |
| 無形固定資産 | 499 | 1,041 |
| ソフトウェア | 397 | 416 |
| その他の無形固定資産 | 101 | 625 |
| 繰延税金資産 | 1,805 | 1,511 |
| 支払承諾見返 | 3,614 | 3,691 |
| 貸倒引当金 | △12,104 | △12,568 |
| 投資損失引当金 | △20 | - |
| 資産の部合計 | 779,140 | 794,195 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (平成29年3月31日) | 当事業年度 (平成30年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 預金 | 724,934 | 742,285 |
| 当座預金 | 12,208 | 12,657 |
| 普通預金 | 242,560 | 261,670 |
| 貯蓄預金 | 2,332 | 2,261 |
| 通知預金 | 1,090 | 1,423 |
| 定期預金 | 453,806 | 453,668 |
| 定期積金 | 8,432 | 8,627 |
| その他の預金 | 4,502 | 1,977 |
| 借入金 | 0 | - |
| 借入金 | 0 | - |
| 社債 | 2,000 | - |
| その他負債 | 2,310 | 2,496 |
| 未決済為替借 | 153 | 213 |
| 未払法人税等 | 603 | 511 |
| 未払費用 | 740 | 705 |
| 前受収益 | 379 | 360 |
| 従業員預り金 | 132 | 148 |
| 給付補填備金 | 2 | 2 |
| 金融派生商品 | 0 | - |
| リース債務 | 13 | 9 |
| 資産除去債務 | 9 | 9 |
| その他の負債 | 276 | 535 |
| 退職給付引当金 | 431 | 192 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 309 | 340 |
| 偶発損失引当金 | 587 | 526 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 1,353 | 1,338 |
| 支払承諾 | 3,614 | 3,691 |
| 負債の部合計 | 735,540 | 750,871 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (平成29年3月31日) | 当事業年度 (平成30年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 16,601 | 16,601 |
| 資本剰余金 | 8,903 | 8,903 |
| 資本準備金 | 7,500 | 7,500 |
| その他資本剰余金 | 1,403 | 1,402 |
| 利益剰余金 | 12,145 | 12,407 |
| 利益準備金 | 825 | 943 |
| その他利益剰余金 | 11,320 | 11,464 |
| 繰越利益剰余金 | 11,320 | 11,464 |
| 自己株式 | △147 | △151 |
| 株主資本合計 | 37,502 | 37,761 |
| その他有価証券評価差額金 | 3,285 | 2,765 |
| 土地再評価差額金 | 2,812 | 2,797 |
| 評価・換算差額等合計 | 6,097 | 5,562 |
| 純資産の部合計 | 43,600 | 43,323 |
| 負債及び純資産の部合計 | 779,140 | 794,195 |

（2）損益計算書

（単位：百万円）

| | 前事業年度 （自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日） | 当事業年度 （自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日） |
|-----------|--|--|
| 経常収益 | 18,425 | 16,990 |
| 資金運用収益 | 14,587 | 14,171 |
| 貸出金利息 | 13,227 | 12,908 |
| 有価証券利息配当金 | 1,298 | 1,201 |
| コールローン利息 | — | 0 |
| 預け金利息 | 59 | 58 |
| その他の受入利息 | 1 | 3 |
| 役務取引等収益 | 1,883 | 1,629 |
| 受入為替手数料 | 510 | 514 |
| その他の役務収益 | 1,372 | 1,114 |
| その他業務収益 | 1,252 | 249 |
| 外国為替売買益 | 3 | 21 |
| 国債等債券売却益 | 1,248 | 228 |
| その他経常収益 | 702 | 940 |
| 償却債権取立益 | 1 | 1 |
| 株式等売却益 | 456 | 606 |
| 金銭の信託運用益 | — | 20 |
| その他の経常収益 | 244 | 311 |
| 経常費用 | 15,497 | 14,738 |
| 資金調達費用 | 615 | 486 |
| 預金利息 | 547 | 481 |
| コールマネー利息 | — | 0 |
| 借用金利息 | 0 | 0 |
| 社債利息 | 67 | 1 |
| その他の支払利息 | 0 | 3 |
| 役務取引等費用 | 2,384 | 2,384 |
| 支払為替手数料 | 148 | 149 |
| その他の役務費用 | 2,236 | 2,234 |
| その他業務費用 | 216 | 213 |
| 商品有価証券売買損 | 0 | 0 |
| 国債等債券売却損 | 97 | 170 |
| 国債等債券償還損 | 118 | 42 |
| 営業経費 | 10,138 | 10,352 |
| その他経常費用 | 2,142 | 1,300 |
| 貸倒引当金繰入額 | 1,466 | 915 |
| 株式等売却損 | 256 | 79 |
| 株式等償却 | 71 | 49 |
| 金銭の信託運用損 | 24 | — |
| その他の経常費用 | 323 | 256 |
| 経常利益 | 2,927 | 2,252 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) | 当事業年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 特別利益 | 0 | 0 |
| 固定資産処分益 | 0 | 0 |
| 特別損失 | 28 | 34 |
| 固定資産処分損 | 28 | 20 |
| 減損損失 | — | 14 |
| 税引前当期純利益 | 2,899 | 2,218 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 797 | 867 |
| 法人税等調整額 | 171 | 520 |
| 法人税等合計 | 968 | 1,387 |
| 当期純利益 | 1,930 | 830 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | | |
|---------------------|--------|-------|----------|---------|-------|---------------------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 |
| 当期首残高 | 16,601 | 7,500 | 1,403 | 8,903 | 704 | 10,112 | 10,817 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △602 | △602 |
| 当期純利益 | | | | | | 1,930 | 1,930 |
| 利益準備金の積立 | | | | | 120 | △120 | |
| 自己株式の取得 | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | △0 | △0 | | | |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | △0 | △0 | 120 | 1,207 | 1,328 |
| 当期末残高 | 16,601 | 7,500 | 1,403 | 8,903 | 825 | 11,320 | 12,145 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|---------------------|------|--------|--------------|----------|------------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 土地再評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | △146 | 36,175 | 4,043 | 2,812 | 6,856 | 43,031 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △602 | | | | △602 |
| 当期純利益 | | 1,930 | | | | 1,930 |
| 利益準備金の積立 | | | | | | |
| 自己株式の取得 | △1 | △1 | | | | △1 |
| 自己株式の処分 | 0 | 0 | | | | 0 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | △758 | — | △758 | △758 |
| 当期変動額合計 | △1 | 1,326 | △758 | — | △758 | 568 |
| 当期末残高 | △147 | 37,502 | 3,285 | 2,812 | 6,097 | 43,600 |

当事業年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | | |
|---------------------|--------|-------|----------|---------|-------|---------------------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 |
| 当期首残高 | 16,601 | 7,500 | 1,403 | 8,903 | 825 | 11,320 | 12,145 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △587 | △587 |
| 当期純利益 | | | | | | 830 | 830 |
| 利益準備金の積立 | | | | | 117 | △117 | |
| 自己株式の取得 | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | △0 | △0 | | | |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | | | 19 | 19 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | △0 | △0 | 117 | 144 | 262 |
| 当期末残高 | 16,601 | 7,500 | 1,402 | 8,903 | 943 | 11,464 | 12,407 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|---------------------|------|--------|--------------|----------|------------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 土地再評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | △147 | 37,502 | 3,285 | 2,812 | 6,097 | 43,600 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △587 | | | | △587 |
| 当期純利益 | | 830 | | | | 830 |
| 利益準備金の積立 | | | | | | |
| 自己株式の取得 | △3 | △3 | | | | △3 |
| 自己株式の処分 | 0 | 0 | | | | 0 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | 19 | | | | 19 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | △520 | △15 | △535 | △535 |
| 当期変動額合計 | △3 | 258 | △520 | △15 | △535 | △276 |
| 当期末残高 | △151 | 37,761 | 2,765 | 2,797 | 5,562 | 43,323 |